## 講習 No. 20182011

| 講習の名称     | 【選択】国際理解と社会科の授業づくりセミナー            |
|-----------|-----------------------------------|
| 講習の概要     | 平成29年改定の学習指導要領における目標は、「グローバル化する国際 |
|           | 社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公  |
|           | 民としての資質・能力の基礎」を育成するとされている。この「国際社会 |
|           | に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者」を育成するため |
|           | には、あらゆる側面にわたって、国際理解の視点を活かした授業を絶えず |
|           | 構想し、実践していく必要がある。そこで、講習では日本の社会科教育に |
|           | おける「国際理解」の課題について考えることにしたい。        |
| 担当講師      | 高 吉嬉(地域教育文化学部担当教授)                |
| 講習開設日     | 平成 30 年 7 月 27 日                  |
| 開設時間      | 8:50~16:10                        |
| 開催地       | 山形県山形市                            |
| 会場・教室     | 地域教育文化学部 1 号館 2 階 121 演習室         |
| 対象職種      | 教諭                                |
| 主な受講対象者   | 小学校教諭                             |
| 受講予定人数    | 10 人                              |
| 受講者への連絡事項 | <ul><li>持ち物</li></ul>             |
| (持ち物等)    | ①ノート、筆記用具                         |
|           | ②『中学校学習指導要領解説 社会編』                |
|           |                                   |
| 評価基準      | • 合格基準                            |
|           | ①全時間出席していること                      |
|           | ②テストの得点が60点以上であること                |
| 評価の観点     | 講習内容を理解し、国際理解の視点に立った社会科の授業づくりについ  |
|           | て、説明(既述)もしくは実践できるか否か。             |
| その他特記事項   |                                   |
|           |                                   |